

みんなで育てよう、緑豊かな私たちの森！子ども達に贈る自然いっぱい森

能ヶ谷西緑地だより

2022年2月1日号 265号 能ヶ谷西緑地・樹の会

【2月の予定】

- ◆2月12日（土）（雨天翌日）
・ カシナガキクイムシ対策作業
- ◆2月26日（土）（雨天翌日）
・ 花広場整備

* 9:00現地集合（9:00～11:30）

◆やままゆ連・手作りカフェはお休みします。

問合せ：伊藤（735-8623）

どなたでも参加自由です。

作業には汚れても良い服装でおいでください。



【緑地に実る】マンリョウ（万両）



サクラソウ科ヤブコウジ属。林内に生育し花は白。7、8月に咲き、冬にできる果実がきれいです。万両と千両はよく似ていますが、実が大きいので千両より高額の万両となりました。金運に恵まれ商売繁盛の御利益があるとされる縁起木です。

（長谷部）

※※※※※※ 緑地だより ※※※※※※

1月8日 晴 参加者 9名

一昨日の雪で緑地はどんなかと思ったら、樹が傘の役をしたのか中央広場は南の方の端を除いて雪は見られない。Sさんが南西から上がる道をふさぐように落ちていたと3m近い杉の枝をひきずって来た。なら枯れでやられたのか・・本当に「落枝注意」！ 新年最初の仕事はその通路に倒れる



すごい大きい枝！怖っ

危険性のある樹2本を伐ることになる。幹だけになっている径25cmほどの樹をIさんが切り倒し、皆で50cmくらいに切り一輪車で広場に運ぶ。枯れているのに重くて一輪車に載せるだけで重労働。抱きかかえて運んだHさんは疲れて座り込んでいる。切った木は中心部はまだしっかりしているが周りはスポンジ状になっていて、なら枯れの状態がはっきりわかる。

その後は花広場で土の天地返しをし、桜広場の梅の剪定も行った。最後にお茶を飲みながらなら枯れ対策などを話し合った。

（宇野）

1月22日（土）晴 参加者11名 子ども1名

今日はなら枯れのカシナガキクイムシ捕獲のためのトラップ作り。クリアファイルを切る、接着用のビニールテープを切る、貼る等作業分担任して初めは辿々しかった手先も慣れた頃には用意した材料がはけ、合計29セットが完成。

次に既に虫が入り込んでいると思われる樹木に、虫が飛び出せないよう幹にラップをグルグル巻いていく作業。ペンキ塗り用の養生シートも大活躍。4、5人で同時に折り畳んであるビニールを下に引き、幹に巻き付けていく。少しでもなら枯れを食い止められる事を願って。

作業が終わって林を眺めているとコゲラが木を登っている。花広場には、シロハラ。冬場は樹木の葉が少ないので鳥を見つけやすい。冷えた空気の中での楽しみのひとつ。桜広場の梅の樹形が美しい。

先週平和台の長老Tさんがコツコツと丁寧な剪定してくださったお陰。

お見事です！

（片野）



町田市公園緑地課課長様

2022年1月 日

西緑地樹の会
会長 伊藤 敬治

能ヶ谷西ふるさとの森の樹木伐採のお願い

いつも緑地の保全・管理についてはご指導、ご援助いただきありがとうございます。

さて、緑地の樹木が一部枯れてきて、落枝や倒木の恐れがあるものが出てきました。当緑地は、近くの保育園児などが利用することもあり、落枝による怪我が心配になっております。

「落枝に注意」の立て看板を設置し、立ち入った保育園の引率者の先生には口頭で注意を促してもおりますが、別紙の樹木については早急に伐採していただきたくご配慮をお願い致します。

以上

町田市に枯れ木伐採の要望書を提出しました

【緑地を楽しむ本】

『バケツの こおり』

ちいさながくのとも 2022年1月号ほるぷ出版
木坂涼/文 武田康男/写真・構成 福音館書店



「バケツの氷？こんなものが絵本になるの？」本を手にした時の率直な感想でした。でも、ページを開くと・・・そこにはお月さまのようにまん丸で、しかも光を受けてキラキラと不思議な模様の見える氷が。空にかざすと透明な部分は空に溶け込み、模様は針葉樹の林のようで、まるで北国の森に迷い込んだかのよう。えー、たかが氷で、こんな美しい模様が楽しめるの？というくらい、いろいろな日のバケツの氷の写真が並んでいます、一つとして同じものはない、どれも一枚だけの自然の造形です。

そして、氷の裏を返すと・・・これまたすごい！表から見ていたのは絵画、裏は彫刻と

言ってもいいでしょうか、立体なのです！人間には絶対作ることにはできないでしょう、細かく流れるような、踊っているような氷の形。こんなすばらしいものが、バケツの中で作られていたとは。

読んだすぐその日から、バケツを庭に置いて氷が張るのを待ちました。氷が張った日は、本にあったとおり、私（のバケツ）でも簡単に作れます、今まで知らずにこんな美しい世界を見過ごしてきたのですね、残念。でも、まだ間に合います、寒い朝が楽しみになってきました。この絵本は美しい写真が決め手です、誰が撮ったのだろう？と表紙を見て納得、『すごい空の見つけかた』や『美しい気象観察図鑑』など多くの自然写真を発表している武田康男さんでした。武田さんの写真が堪能できるサイトも紹介しておきます。 <https://skies4k.com/>

(小川)